

問1 愛媛県の工場の分布を示した資料において、特に東部の沿岸部に工場を表す「▲」の記号が密集していることが確認できます。この地域のように、大規模な工場が海岸沿いに集中的に立地している主な理由として、石油化学工業の特性から考えて最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 工業に必要な大量の電力を確保するために、水力発電所が近くに多く建設されているから | 2. 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから | 3. 内陸部よりも地価が高く、高度な技術を持つ労働者が多く住んでいるから | 4. 周辺の人口が多いため、製品を消費する巨大な市場がすぐ近くにあるから |
|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|

問2 瀬戸大橋を含む本州四国連絡橋の開通にともなう交通の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。 | 2. 橋の開通によって本州と四国の往来が容易になった結果、フェリーの利用者が急増し、港周辺の鉄道路線が以前よりも複雑化した。 | 3. 交通網の整備により四国地方への観光客が増加したため、かつて廃止されていた港への鉄道連絡線をすべて復旧させ、海運との連携を強化した。 | 4. 自動車の通行料金を抑制するために高速道路の利用が制限されたため、一般道路の混雑が激しくなり、鉄道の重要性が再び高まった。 |
|--|--|--|---|

問3 赤潮が発生する主なメカニズムとして、1960年代以降の社会状況の変化と関連が深い説明として適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 工場から排出されたメチル水銀が魚介類の体内に蓄積され、それを食べた人間に被害が出た。 | 2. 二酸化炭素の排出量が増加したことで海水の温度が上昇し、サンゴ礁が白化した。 | 3. 森林の伐採によって土砂が海へ流れ込み、海水の塩分濃度が急激に低下した。 | 4. 生活排水や工場排水の流入により、水中の栄養分が過剰になりプランクトンが異常増殖した。 |
|---|--|--|---|

問4 中国地方の日本海側に位置する2つの県のうち、統計データにおいてみかんや肉用牛の生産割合が比較的低く、かき類などの水産物の生産が一定の割合を占める特徴を持つ県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口県 | 2. 広島県 | 3. 鳥取県 | 4. 島根県 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 四国地方の各県のデータを比較した統計において、県庁所在地の人口が約25万5000人であり、林業産出額が110億円という高い数値を示している県はどこですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 香川県 | 2. 愛媛県 | 3. 徳島県 | 4. 高知県 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。 | 2. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。 | 3. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。 | 4. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。 |
|---|---|---|---|

問7 スペイン、イタリア、ギリシャといった地中海沿岸の諸国が世界的な主産地となっている農産物があります。日本国内においても、地中海性気候に似た温暖で雨の少ない気候を利用して栽培が行われており、香川県が国内生産量の9割以上を占めています。この農産物として最も適切なものを選択してください。 (2016年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. オリーブ | 2. コーヒー | 3. ぶどう | 4. パナナ |
|---------|---------|--------|--------|

問8 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。 | 2. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。 | 3. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。 | 4. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくいから。 |
|---|---|---|--|

問9 ある県の農業産出額の内訳をみると、総額約4409億円のうち、野菜が約1611億円と最も大きな割合を占めており、次いで畜産が約1340億円となっています。一方で果実は約111億円にとどまっています。この統計が示す高知県の農業的特徴について、正しい説明はどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 広大な平野を活用した大規模な機械化により、米を主産物として野菜と組み合わせている | 2. 高冷地の冷涼な気候を活かしてレタスなどの収穫時期を遅らせることで、野菜の産出額を高めている | 3. 大都市に近い立地を活かしてコマツナなどの鮮度が重要な野菜を生産し、産出額を高めている | 4. 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている |
|---|--|---|--|

問10 山口県が属する瀬戸内工業地域において、化学工業をはじめとする重化学工業が発達した背景として、地理的条件をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。 | 2. 広大な平野を活用した大規模な機械化農業との兼業が容易であり、農閑期の労働力を活用した繊維工業から発展したため。 | 3. 内陸部の険しい地形を利用した水力発電によって、安価で大量の電力を得ることが可能になり、アルミニウム工業が発達したため。 | 4. 京阪神・中京・関東の三大都市圏のちょうど中心に位置し、高速道路網を利用した部品の組み立てや加工を行う内陸工業が発達したため。 |
|---|--|--|---|

問11 瀬戸内地域の年間降水量が日本の平均的な降水量よりも少ないことを示した資料に関連して、この地域で古くから水不足を補い、農業用水を確保するために数多く作られてきた施設を何と呼びますか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. 用水路 | 2. 輪中 | 3. 掘割 | 4. ため池 |
|--------|-------|-------|--------|

問12 愛媛県において、米や野菜など他の農産物に比べて、みかんなどのかんきつ類を含む「果実」の生産が非常に盛んである理由として、地理的な環境の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 冷涼な気候を活かして、他の地域では栽培が難しい高冷地野菜を生産しているため。 | 2. 年間を通じて降水量が非常に多く、常に大量の水を必要とする果実の栽培に適しているため。 | 3. 急な斜面が多く、日当たりや水はけが良い土地条件を活かして栽培が行われてきたため。 | 4. 広大な平野を活用し、大規模な機械を導入することで効率的な生産が可能になったため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから	石油化学工業は、原料となる原油のほぼ全量を海外からの輸入に頼っています。また、生産される製品も大量であるため、大型タンカーや貨物船による輸送が最も効率的です。そのため、愛媛県は今治市や西条市などの沿岸部では、港湾設備の整った場所に大規模な工場を配置し、海上輸送の利便性を最大限に活用する仕組みが整えられています。
問2	答え 1 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。	本州四国連絡橋の完成は、人や物の流れを「海運（連絡船）と鉄道の継ぎ」から「陸路（高速道路・鉄道）による直通」へと変化させました。これにより、移動時間が大幅に短縮される一方で、連絡船に接続していた港湾部への鉄道路線などは不要となり、姿を消していきました。地形図などの資料でも、1980年代にあった港への線路が、橋の完成後には消滅している様子が確認できることがあります。
問3	答え 4 生活排水や工場排水の流入により、水中の栄養分が過剰になりプランクトンが異常増殖した。	赤潮は、人間活動によってもたらされた「富栄養化」という現象が直接的な原因です。特に都市化による未処理の生活排水や、工場の拡大による産業排水が、水の入れ替わりが少ない内海や湖沼に停滞することで、プランクトンにとって過剰な養分となり、異常発生を招きました。
問4	答え 4 島根県	中国地方の日本海側、いわゆる山陰地方には島根県と鳥取県が並んでいます。島根県は、隣接する鳥取県と比較して農産物の構成が異なり、中海や宍道湖などでの水産資源の活用が特徴の一つとして挙げられます。
問5	答え 3 徳島県	四国地方の中で、県庁所在地の人口が約25万人規模であり、なおかつ林業産出額が100億円を超える統計的特徴を持つのは徳島県です。香川県は面積が小さく平地が多いため林業産出額は低くなり、愛媛県や高知県は人口規模や林業の統計数値が異なるため、これらの数値の組み合わせから徳島県を特定することができます。
問6	答え 2 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問7	答え 1 オリーブ	地中海沿岸地域は、夏に乾燥し冬に一定の降雨がある地中海性気候が特徴で、この気候に適したオリーブの栽培が古くから盛んです。日本では香川県的小豆島などが、瀬戸内の温暖で少雨な気候を活かして栽培に成功し、現在では国内シェアのほとんどを占める特産品となっています。
問8	答え 2 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問9	答え 4 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている	高知県の農業は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を最大限に活用している点が最大の特徴です。統計データにおいて、果実よりも野菜の産出額が圧倒的に多いのは、ピーマンやなすなどの促成栽培が極めて盛んであるためです。同じ四国地方でも、愛媛県などは果実（かんきつ類）の割合が高くなるため、統計上の違いに注意が必要です。
問10	答え 1 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。	瀬戸内海沿岸は、遠浅の海が広がっていたため埋め立てが容易であり、さらに波が穏やかで水深を確保しやすかったことから、大型船舶が接岸できる良港に恵まれていました。この立地条件を活かして、海外からの石油などの資源を輸入し、精製・加工を行う石油化学コンビナートや製鉄所が集中して建設されました。
問11	答え 4 ため池	瀬戸内地域、特に香川県の讃岐平野などは、地形の要因で雨が非常に少ないため、古くから深刻な水不足に悩まされてきました。そのため、川の水の不足を補う工夫として、雨水を貯めておくための「ため池」が各地に築かれました。弘法大師（空海）が修築したとされる満濃池（まんのういけ）は、その代表的な例です。
問12	答え 3 急な斜面が多く、日当たりや水はけが良い土地条件を活かして栽培が行われてきたため。	愛媛県では瀬戸内海沿岸を中心に山地が海に迫っており、その急斜面を「段々畑」として利用しています。傾斜地は平地に比べて日当たりが良く、さらに水はけも良好であるため、甘くて質の良いかんきつ類の栽培に最適な環境となっています。